

日経クロステック トップ > 製造スキルアップ／マネジメント > 外為法違反容疑でミットヨ社長ら5人を逮捕

【技術者応援割】月額プランが8月末まで無料

外為法違反容疑でミットヨ社長ら5人を逮捕

高野 敦 日経ものづくり

2006.08.25

CNHデータ出力機能を内蔵したToF測距センサがAIアプリケーションに対応 PR
リスクを低減する最適な設計。総システムコストの削減。迅速な商品化の実現。 |
IT／製造／建設分野の製品・サービス選択支援情報サイト：日経クロステックActiv

警視庁公安部は2006年8月25日、軍事転用可能な3次元測定機を無許可で輸出していたとして、ミットヨ社長の手塚和作容疑者ら5人を外為法違反の容疑で逮捕した。公安部は引き続き経緯を追及している。

公安部の発表によれば、手塚社長らは2001年、経済産業省への輸出許可申請が必要な3次元測定機を低性能であるかのように偽装し、2台をマレーシアの現地法人に輸出。そのうち1台は、国際原子力機関（IAEA）が2003～2004年に行った査察によってリビアの核関連施設で見つかったという。

日経ものづくり



7/18(木)開講 業務改革プロジェクトリーダー養成講座【第16期】

成功の決め手はチームワーク

本講座なら実効性のある改善案の企画・立案から円滑な実施まで担えるリーダーを育成できます。

「業務改革プロジェクトリーダー養成講座」の詳細はこちら ▶

あなたにお薦め

ピックアップ

85%が設計段階で決まる、造船コスト効率を高める新手法

48V電源用の小型保護回路、10/電子ヒューズで過電流対策

バッテリーが空になる直前まで！作、昇圧回路の性能を高める技術

10年後の産業を考える、ものづくり未来会議 8/29東京開催

自動運転の実用化の鍵、安全の！当性確認の現実的な方法とは

工作機械のお悩み解決！工具交換やワーク変更を誰でも手早く

EVの充電時間を大幅に短縮、DI急速充電器の実現技術を解説